

【季節の催し】豆まき会☆ひなまつり会

ぼぼらすでは、2026年2月3日(火)に豆まき会を、3月3日(火)にはひなまつり会を開催。地域に伝わる風習や由来を参加者と共有し、親子で日本の行事を楽しみました。おうちではなかなかできない季節行事も、ぼぼらすでならみんなで一緒に楽しめます。豆まき会には迫力のある鬼が登場し、0歳から3歳児の親子15組31名で盛り上がりました。ひなまつり会ではひな人形を製作。14組30名の参加者も出来栄に大満足の様子でした。



ママたちの声から生まれたお下がりにイベント

2月21日(土)、ママたちの会話をヒントに、初めて「お下がりマーケット」を開催。ところ狭しと並んだ、サイズアウトしてしまった子ども服や遊ばなくなったおもちゃ。今回は50組以上の親子が来場し大盛況でした。出店者のご家族には小学生のお子さんも。「自分の使ったおもちゃが他の人に喜ばれることを教えられ良い経験になった」という感想をいただきました。今後も多年齢の関わりを広げていきたいと思ひます。



【地域連携講座】助産師・食品メーカーを講師に

ぼぼらすでは地域の専門家をお招きし、子育てに有益な情報を講座としてお伝えしています。2月10日(火)は助産師の根本靖子先生による「子どものデリケートゾーンケア講座」を開催し乳幼児の両親向け性教育のノウハウを教えてくださいました。2月26日(木)には、世界の調味料を扱うユウキ食品様をお招きし「ママのためのご褒美ごはん」と題し、スパイスを使った世界の美味しいごはんをママさんたちにゆっくりと楽しんでいただきました。和気あいあいと、笑顔の溢れる会となりました。



震災から15年ー伝えたい減災への想い

東日本大震災から15年。3月9日(月)、ぼぼらすでは防災ポーチづくりと避難訓練を行いました。私たちMaRUのスタッフは全員が異なる場所で震災を経験しています。「あの時の出来事や思いを風化させない」と決意し、災害時には少しでも安全に過ごせるよう「産前産後のママたちがどう過ごせばいいか」を私たちが学びながら伝えて参ります。今回製作したのは、バッグに入るサイズの小さな防災ポーチ。減災の知恵と工夫がたくさん詰まっており、参加者からも驚きの声があがっていました。



仙台市『杜っ子のびすくプレゼント』に参画

2026年3月より、仙台市の新生児誕生祝福事業「※杜っ子のびすくプレゼント」に参画しました。ぽぼらすの利用や会員登録にこのポイントが利用できるようになりました。お子さんを授かったママさん、パパさんがはじめてぽぼらすをご利用いただく際には、ぜひこのポイントをご活用いただきたいと思います。

1,000
POINT

ぽぼらす ひろば利用券

- 入館料・会員登録料としてご利用いただけます。(1,000円分)

3,000
POINT

ぽぼらす 新規会員登録&ひろば1日利用券

- 新規会員登録料とひろば1日利用券としてセットでお得にご利用可能です。(従来4,000円分)
- 次回以降はお得な会員料金でご利用いただけます。

※ 仙台市が市内在住のご家庭のお子さんの誕生をお祝いし、子育てに役立つモノやサービスをカタログギフトの形でプレゼントする事業。 仙台市特設サイト▶



両親学級をスタートして1年

昨年4月より両親学級事業がスタートし、まもなく1年となります。MaRUでは、参加者とのコミュニケーションや対話を重視し、オンラインではなく対面形式で一人ひとりを応援してきました。1年でテーマ別に5回開催。のべ64名のパパさんママさんに参加いただきました。ですが、本来想定していた企業との協働機会はなく課題が残りました。今後は企業との連携を通して、親のキャリア育成や『共育て』のコミュニティづくりを目指します。



マタニティボックスTipuのアンケート

MaRUでは、マタニティボックスTipuを受け取った方にアンケートを行っています。産前の困ったこと、産前に知りたかったこと、復職の予定、協賛品の中で特に嬉しかったものや活用できたものなどを伺い、協賛ニーズの把握や満足度調査を行っています。仙台の子育て世帯の困りごとを顕在化し、地域企業様との連携を強めて参ります。「出産後のことをもっと学びたかった」という声も多く、当法人の両親学級事業での学びの機会提供を進めます。



ベビーケアインストラクター養成講座開講

2月7日(土)8日(日)、認定講師 遠藤しのぶによるベビーケアインストラクター養成講座を行いました。2万人を超える親子にふれあいの楽しさを伝えてきた遠藤が、たくさんの事例を示しながら、ベビーマッサージの必要性や子どもの将来まで影響すると言われる「ふれあい」の大切さを伝えました。MaRUは保育従事者や起業をお考えの方、子どもたちの未来を考える方たちに向け、親子の触れ合いの大切さを伝えて参ります。



ぽぼらす2025年度来館者数のご報告

代表理事 大橋 香朱美

2025年度のぽぼらすの来館者数は、のべ5,650名。一時預かり利用者数はのべ150名。2022年スタート時からこれまで2万人以上の親子にご利用いただきました。地域、企業、子育て支援者の皆さまから「知人にぽぼらすを紹介しておいたよ」とお声がけいただくことも増え、大変ありがたくこの場を借りてお礼申し上げます。今後も「親と子の居心地の良い第三の居場所」というコンセプトを大切に、宮城仙台に必要とされる団体となるようにますます力を尽くして参ります。また、安定した運営のためにご協賛・ご寄付にご協力をお願いいたします。

発行：一般社団法人子育てプラットフォームMaRU 2026.4.1